

## 令和6年度「若年技能者人材育成支援等事業」実施計画及び進捗状況

実施計画	進捗状況
<b>1. 地域における技能振興事業の実施について</b>	
<b>(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等</b>	
<p><b>①技能五輪全国大会の予選の実施</b></p> <p>当協会が独自の選考基準で推薦する職種について、技能検定とは別に当協会と共催で予選会を行います。</p> <p>関係する多くの企業や教育訓練機関等に対して、HP掲載や案内文書送付等の広報により予選会の開催を周知するとともに参加及び観覧の働きかけを行い、参加者の増加と予選会の活性化を図ります。</p> <p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定職種：日本料理</li> <li>・実施予定時期：5月</li> <li>・参加予定人員：5人程度</li> <li>・全国大会への派遣：予選上位1人</li> </ul>	<p>○日本料理関係の旅館や専修学校に案内して選手募集し、大分県予選会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施職種：日本料理</li> <li>・実施日：5月22日（水）</li> <li>・競技会場：湯布高原株式会社</li> <li>・参加人員：2人</li> <li>・上位1人を全国大会選手として推薦しました。</li> </ul>
<p><b>②技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援</b></p> <p>(1)技能五輪全国大会への参加支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援対象職種：5職種〔機械製図(CAD)、フラワー装飾(2)、とび、日本料理〕を予定</li> <li>○支援対象者数：選手7人程度</li> </ul> <p>(2)若年者ものづくり競技大会への参加支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援対象職種：4職種〔メカトロニクス、機械製図(CAD)(2)、美容(2)、旋盤、フライス盤(2)〕を予定</li> <li>○支援対象者数：選手6人程度</li> </ul>	<p>①第62回技能五輪全国大会</p> <p>下記の職種について参加支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：11月23日（金）～24日（土）</li> <li>・会場：愛知県国際展示場（常滑市）等</li> <li>・支援対象職種：4職種〔フライス盤、フラワー装飾(2)、日本料理、とび〕</li> <li>・支援対象者数：選手5人</li> <li>・結果：銀賞（とび）、銅賞（日本料理）</li> </ul> <p>②第19回若年者ものづくり競技大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：7月31日（水）～8月1日（木）</li> <li>・会場：Gメッセ群馬（高崎市）等</li> <li>・支援対象職種：4職種〔メカトロニクス(2)、機械製図(CAD)(2)、旋盤、フライス盤(2)〕</li> <li>・支援対象者数：選手7人</li> <li>・結果：銀賞（機械製図(CAD)）、銅賞（フライス盤）</li> </ul>

<b>(2) 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</b>	
<p>令和6年度の卓越した技能者の表彰の被表彰者（大分県関係者）の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行います。</p> <p>被表彰者のプロフィール（入職のきっかけ等）、仕事に対する思い（やりがいや苦勞したこと）、これから入職する若者に伝えたいこと及び写真（作品及び作業風景）について、中央技能振興センターが示す編集方針に沿って被表彰者に対して取材を行い、取材結果をセンターに提出します。</p>	<p>○令和6年度は大分県関係者の表彰はありませんでした。</p>
<b>(3) 「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応</b>	
<p>両事業のいずれかの認定を受けた事業者から認定内容の変更・廃止等の相談を受けた際は、センターに問い合わせるように伝えます。</p>	<p>○相談等は特にありませんでした。</p>
<b>2. ものづくりマイスターの認定、登録及び活用に関する業務等について</b>	
<p><b>①ものづくりマイスターの開拓</b></p> <p>ものづくりマイスター制度を紹介する中央技能振興センターや当コーナー発行のリーフレット、HP等様々な媒体を活用した広報により、ものづくりマイスター制度の更なる周知に努め、候補者からの申請を促進します。</p> <p>○想定する訪問先</p> <p>企業・業界団体、専門学校や大学等の高等教育訓練機関、行政機関等の中から関係あるところをリストアップします。</p> <p>○訪問の頻度</p> <p>月に2件程度ずつ当コーナーの担当者が訪問し、候補者に係る情報収集等（掘り起こし）を行い、大分県で不足している職種の解消に努めます。</p> <p>○ものづくりマイスターが不足している職種</p> <p>電気溶接・電工・電気機器組立て・電子機器組立て・グラフィックデザイン</p>	<p>○年度初めに、各業界団体や関係技能士会等にもものづくりマイスター制度の資料・当コーナー発行のリーフレット等を送付し、周知に努めました。</p> <p>○当連携会議メンバーである大分県中小企業団体中央会の事務局次長様に関係団体のご紹介をいただきましたが、訪問までには至りませんでした。</p> <p>○当連携会議メンバーである（一社）大分県技能士会連合会様に所属する単位技能士会から相談をいただきました。</p> <p>○ものづくりマイスターの認定要件に該当する職種の人が在籍する企業を訪問し、ものづくりマイスター制度の説明を行いました。</p>

<p><b>②ものづくりマイスター等への説明</b></p> <p>認定を受けたものづくりマイスター等に対して、実技指導に当たる前に、指導技法等講習を受講する必要がある旨を周知します。</p>	<p>○中央技能振興センター主催の指導技法等講習講師養成研修の案内が2回ありましたが、関係者の参加はありません。</p> <p>○2月に中央技能振興センター主催の指導技法等講習講師養成研修があるので、第2回認定委員会で認定されたものづくりマイスター等を中心に案内します。</p>
<p><b>③申請書類等の取りまとめ</b></p> <p>ものづくりマイスターの認定申請書の受理業務を行います。申請書類の内容を十分確認し、取りまとめてセンターに提出します。</p>	<p>○認定委員会は3回実施されました【中央技能振興センター】。</p> <p>○令和5年度末にあった「シーケンス制御」職種に関する申請登録を希望するかどうかの調査の結果、第1回認定委員会（7月）で<b>2人</b>が追加認定されました。</p> <p>○第2回認定委員会（10月）に向けて、計<b>12人</b>の認定申請書を提出、全員が認定されました。</p>
<p><b>④ものづくりマイスター等に対する研修</b></p> <p>(1)指導技法等講習の実施</p> <p>以下のように指導技法等講習を実施します。</p> <p>【開催時期】第2四半期と第4四半期（年間2回）</p> <p>【講習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりマイスター制度の趣旨及び実技指導やものづくりの魅力発信等の事業の重要性</li> <li>・実技指導の結果報告を含む「指導技法等」</li> <li>・個人情報保護、ハラスメント等の防止</li> <li>・若年者・学生との接遇等の知識</li> <li>・実技指導派遣依頼元の意見等</li> </ul> <p>(2)最新の指導技法等に係る講習</p> <p>過去3年間に一度も活動実績のないものづくりマイスターに対しても、最新の指導技法等に係る講習を行います。この場合、認定時に講習を受講していることに鑑み、最新版のテキストや事例集等の情報提供を</p>	<p>○9月9日（月）に、中央技能振興センター主催で「令和6年度 第1回ものづくりマイスター指導技法等講習（3類型共通）講師養成研修」が開催されましたが、参加者はいませんでした。</p> <p>○12月20日（金）に、中央技能振興センター主催で「令和6年度 ものづくりマイスター（IT部門）指導技法等講習 講師養成研修」が開催される予定で、対象の2人に調査しましたが参加希望はなく、コーナー職員2人が参加を予定しています。</p> <p>○令和7年2月に、中央技能振興センター主催で「令和6年度 第2回ものづくりマイスター指導技法等講習（3類型共通）講師養成研修」が開催される予定です。</p> <p>○一部のものづくりマイスターに対し、事例等の情報提供を行いました。</p>

<p>行うなどにより活動の意欲を喚起します。</p> <p>(3)ものづくりマイスター等の職種別事例発表・意見交換</p> <p>該当のものづくりマイスターに情報提供して積極的な参加を呼びかけ、指導技法の改善や自己の資質向上を促します。</p>	<p>○9月、10月に中央技能振興センター主催で「令和6年度ものづくりマイスターを対象とした職種別事例発表・意見交換会（機械検査、家具製作、鉄筋施工）」が開催され、対象者に案内しましたが、参加者はいませんでした。</p>
--	--

### 3. ものづくりマイスターの活用に係る業務について

#### (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等

<p><b>①相談・援助活動の実施</b></p> <p>(1)ものづくりマイスターの認定、登録に関する相談・援助について</p> <p>○<del>上半期に定められる新認定基準の発表を受けて、</del>（第1回連携会議時にも掲載していましたが、今年度は必要ないので以上二本線部分を削除します）企業・業界団体、高等教育訓練機関、行政機関等に周知し、新たなものづくりマイスターの開拓を行います。</p> <p>○申請者の負担を軽減できるよう書類作成におけるアドバイス、申請書類の内容確認等の援助を積極的に行います。</p> <p>(2)ものづくりマイスターの効果的な派遣に向けた相談・援助について</p> <p>○企業・業界団体、学校等に対して、技能検定の受検者や技能競技大会に出場する選手がいることが判明した場合は、実技指導を実施するよう働きかけます。</p> <p>○企業・業界団体、学校等から実技指導の要請があった場合には、希望する職種やその具体的な指導内容を確認して、最適な指導者（ものづくりマイスター）を派遣できるよう調整します。</p> <p>○実技指導を実施するにあたり適当な実施場所を希望する場合には、低価な使用料で借用できる公共施設（大分職業訓練センター等）を当コーナーが斡旋します。</p> <p>○当コーナー職員が実技指導の期間中1度は現場に出向いて視察を行います。それ</p>	<p>○関係団体等に認定基準等の案内をしました。</p> <p>○申請者12人に対し、アドバイス、援助等を行いました。</p> <p>○適宜、調整・派遣を行っています。</p> <p>○必要に応じて、大分職業訓練センターの使用を斡旋しています。</p> <p>○実技指導の申込みがあった場合、ものづくりマイスター等の派遣の際に、コーナー職</p>
--	---

<p>により、実技指導要請者や受講者から直接感想や意見を聞くとともに、実技指導のアンケート記載内容等から、ニーズに合った指導ができたかを確認して以後の要請に的確に対応できるよう指導者に助言します。また、指導者の活動状況や活動報告書の内容を確認して、より効果的な実技指導ができるよう実技指導要請者や受講者に助言します。</p>	<p>員が一度は視察を行い、要請者や受講者、講師から状況を確認し、必要に応じて助言を行っています。</p>
<p><b>②技能振興制度のPR</b></p> <p>当協会及び当コーナーのHPに技能振興制度の案内を掲載します。また、当コーナー独自の事業紹介リーフレットを作成します。さらに、当協会広報誌に事業紹介及び事業実施状況等を掲載します。</p> <p>3級技能検定の資格付与について、企業や業界団体、教育機関等に案内します。</p>	<p>○HP：随時更新しています。</p> <p>○リーフレット：必要に応じて配布しています。</p> <p>○3級技能検定の資格付与について、大分県高等学校教育研究会工業部会の関係者に、総会で資料を配布、説明しました。</p>
<p><b>(2) ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施</b></p>	
<p><b>①ものづくりマイスターの派遣計画</b></p> <p>ものづくりマイスターの派遣による指導規定の変更について、企業・学校等を訪問して、周知徹底を図り新規利用企業等の開拓に努めます。</p> <p>要請者のニーズに応じた実技指導が行えるように最適なものづくりマイスターを選定して派遣します。その際、実技指導の実施場所と指導者の住所を勘案してできるだけ移動時間と距離の短縮を図るよう配慮します。さらに実技指導の未経験者にも依頼の声掛けを行って活動率の向上を図ります。</p> <p>ものづくりマイスターの派遣に関し、新規派遣と連続派遣を合わせた活動目標数を派遣先毎に示します。</p> <p>(1) 中小企業に派遣する目標値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業に対しては大分県中小企業団体中央会の協力を得て、ものづくりマイスター制度の周知を図るとともに実技指導の積極的な実施について年間を通じて働</li> </ul>	

きかけます。

**【中小企業へのものづくりマイスターの活動数】**

・受講者数：5人／件

派遣件数：10件

実施日数：4日間／件

$5人 \times 10件 \times 4日 = 200人日$

**計：200人日以上**（※a）

(2) 業界団体に派遣する目標値

・業界団体に対しては（一社）大分県技能士会連合会の協力を得て、ものづくりマイスター制度の周知を図るとともに実技指導の積極的な実施について年間を通じて働きかけます。

**【業界団体へのものづくりマイスターの活動数】**

・受講者数：5人／件

派遣件数：6件

実施日数：2日間／件

$5人 \times 6件 \times 2日 = 60人日$

**計：60人日以上**（※b）

(3) 工業高校等学校（公共職業能力開発施設を除く）に派遣する目標値

・大分県教育委員会義務教育課や大分県高等学校教育研究会工業部会の協力を得て、関係校に対してもものづくりマイスター制度の周知を図るとともに実技指導を積極的に計画するよう年間を通じて働きかけます。

**【工業高校等学校（公共職業能力開発施設を除く）へのものづくりマイスターの活動数】**

・受講者数：6人／件

派遣件数：10件

実施日数：3日間／件

$6人 \times 10件 \times 3日 = 180人日$

**計：180人日以上**（※c）

**【ものづくりマイスターの活動数】**

**○資料2-1**

派遣件数：9件

受講者数：**計141人日**（※a'）

**【ものづくりマイスターの活動数】**

**○資料2-2**

派遣件数：2件

受講者数：**計33人日**（※b'）

**【ものづくりマイスターの活動数】**

**○資料2-3**

派遣件数：10件

受講者数：**計268人日**（※c'）

<p>(4) 公民館集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等での実技指導（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キッズワーク大分 2024 in 技能祭」の実施計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>○「第 5 4 回大分県技能祭」と同時に実施予定</li> <li>○内容：製作実演を交えたものづくり体験（1 人 1 職種とする）</li> <li>○実施職種：5 職種程度（建具・表具・建築塗装・畳・ロープ加工・プログラミング・印章彫刻・美容 を予定）</li> <li>○回数：計 2 回（1 回当たり 1 0 人）</li> <li>○参加予定者数：延べ 1 0 0 人（1 0 人×2 回×5 職種）（事前募集）</li> <li>○開催時期、会場及び開催方法： <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：令和 6 年 1 1 月 1 7 日（日）</li> <li>・会場：大分職業訓練センター 実習場</li> <li>・開催方法：県内の小学校 4・5・6 年生を対象に、県教委義務教育課を通じて事前募集</li> <li>・内容：ものづくり体験</li> <li>・会場設営：場内に 8 つの職種の枠を設定</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>【公共施設又は民間施設のイベントエリア等でのものづくりマイスターの活動数】</p> <p>1 0 人×2 回×5 職種=1 0 0 人日</p> <p><b>計：1 0 0 人日以上</b>（※ d）</p>	<p><b>○資料 3-1・2・3・4</b></p> <p>○「キッズワーク大分 2024 in 技能祭」を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：1 1 月 1 7 日（日）（第 5 4 回大分県技能祭と同時開催）</li> <li>・時間：1 0：0 0～1 3：3 0</li> <li>・会場：大分職業訓練センター 実習室</li> <li>・内容：ものづくり体験</li> <li>・会場：場内に 8 職種のブースを設営</li> <li>・実施内容：たたみ屋さん・たてぐ屋さん・とそう屋さん・ロープ屋さん・はんこ屋さん・ふすま屋さん・美容師さん・プログラマーさん</li> <li>・回数：計 2 回（1 回当たり 1 0 人）</li> <li>・募集定員：1 6 0 人（8 職種×2 回×1 0 人）</li> <li>・募集方法：大分市・別府市・臼杵市・由布市の市立小学校 4・5・6 年生を対象にチラシを配布しました。</li> <li>・入場：当選児童のみとしました。保護者・引率者等は観覧場所を設け、時間を制限して入場可能とし、参観してもらいました。</li> </ul> <p>【ものづくりマイスターの活動数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者数：<b>計 9 6 人日</b>（※ d'）</li> </ul>
<p><b>(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信</b></p>	
<p>(1) 地域サポートステーションにおける実施計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域サポートステーションからの協力要請があった場合には、サポステの支援対象者に対してものづくりマイスターを派遣し、ものづくり体験等を実施します。</li> </ul> <p>【地域サポートステーションにおけるものづくりマイスターの活動数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者数：5 人/件</li> <li>派遣件数：1 件</li> <li>実施日数：1 日/件</li> </ul>	<p>○現段階での要請はありません。</p> <p>【ものづくりマイスターの活動数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>派遣件数：0 件</li> <li>受講者数：<b>計 0 人日</b>（※ e'）</li> </ul>

5人×1件×1日=5人日

計：5人日以上 (※e)

(2) 「WAZAチャレンジ教室」の実施計画

・地域の小学校からの要請に基づき、学校の授業等にもものづくりマイスターを派遣し、「ものづくりの魅力」を発信する内容の体験教室を実施します。この体験教室には学校の教師・保護者の参加も可能とします。

【「WAZAチャレンジ教室」におけるものづくりマイスターの活動数】

・受講者数：16人/校

実施件数（学校数）：10校

実施日数：1日/校

16人×10校×1日=160人日

計：160人日以上 (※f)

【ものづくりマイスターの活動数の合計】

(※ a + b + c + d + e + f

=200+60+180+100+5+160)

計705人日

【ものづくりマイスターの活動数】

○資料4

・実施予定件数（学校数）：9校

(未実施2校)

・ものづくりマイスターの活動数：

235人日 (※f')

【ものづくりマイスターの活動数の合計】

(※ a' + b' + c' + d' + e' + f'

=141+33+268+96+0+235)

計773人日

(4) 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施

熟練技能者の派遣による指導規定の変更について、企業・学校を訪問して、周知徹底を図り新規利用企業等の開拓に努めます。

ものづくりマイスター認定対象外職種やものづくりマイスターが本県内では不在の職種等について、要請者のニーズに応じた実技指導が行えるように最適な熟練技能者を選定して派遣します。その際、実技指導の実施場所と指導者の住所を勘案してできるだけ移動時間と距離の短縮を図るよう配慮します。さらに実技指導の未経験者にも依頼の声掛けを行って活動率の向上を図ります。

○中小企業・業界団体・工業高校等学校への派遣計画

・受講者数：5人/件

派遣件数：20件

実施日数：2日/件

5人×20件×2日=200人日

○資料5-1・2

【熟練技能者の活動数の合計】

	中小	団体	学校	合計
件数 [件]	0	1	10	11
受講者 [人日]	0	8	193	201

※熟練技能者の活動数は、ものづくりマイスターの活動数にはカウントしません。



<b>4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営について</b>	
<p><b>①連携会議の設置</b></p> <p>大分県・経済団体・労働局等をメンバーとした当コーナー主催の連携会議を設置し、構成委員の意見を取り入れ、推進計画や実施計画の策定、地域の産業特性や就業構造を踏まえた技能振興の取組や事業実施に当たっての連携・協力の在り方の検討、並びに事業の進捗管理を行います。</p> <p><b>【連携会議の委員構成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県中小企業団体中央会</li> <li>・（一社）大分県技能士会連合会</li> <li>・大分労働局職業安定部訓練課</li> <li>・（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 大分支部 大分職業能力開発促進センター</li> <li>・大分県教育庁高校教育課</li> <li>・大分県教育庁義務教育課</li> <li>・大分県高等学校教育研究会工業部会</li> <li>・大分県商工観光労働部産業人材政策課</li> <li>・大分県職業能力開発協会</li> <li>・大分県技能振興コーナー</li> </ul>	<p>○通年で実施しました。</p>
<p><b>②連携会議の開催回数</b></p> <p>原則として年間2回開催します。</p> <p><b>【開催時期及び想定する議題】</b></p> <p>①第1回連携会議：6月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業の推進計画と事業実施上の連携・協力について</li> <li>・令和6年度事業の実施計画と進捗状況について</li> </ul> <p>②第2回連携会議：12月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度 事業の進捗状況と事業実施上の課題等について</li> </ul>	<p>○6月6日（木） 14：00～ オンライン会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度 推進計画と事業実施上の連携・協力について</li> <li>・令和6年度 事業の実施計画と進捗状況について</li> </ul> <p>○12月19日（金）10：30～ オンライン会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度 事業の進捗状況について</li> </ul>
<b>5. 全国斉一的な事業展開の担保</b>	
<p><b>① 全国会議等への参加</b></p> <p>中央技能振興センター等が主催する全国会議（オンライン開催）にはコーナー長とコーディネーターが参加するとともに、適宜連絡</p>	<p>○全国会議（4月24日（水）） オンライン会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2人が参加し、厚生労働省の説明や各コ</li> </ul>

<p>を取るなど密接な連携を図りながら、厚生労働省や中央技能振興センターから本事業の円滑な業務遂行に関する指導や助言を仰ぎ、全国斉一的な事業展開ができるように対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国会議（４月）：オンライン開催</li> <li>・センターとの連絡調整（緊急に対応するものも含む）</li> </ul>	<p>コーナーの意見を確認しました。</p> <p>○都道府県別技能振興コーナー職員会議（９月２７日（金））〔福岡市〕第２グループ〔山口・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、コロナ禍以前の令和元年度以来５年ぶりに集合形式での会議が開催され、１人が参加しました。内容は主催者等の挨拶以外は全て意見交換形式で行われました。事前に提出した各コーナーの意見をベースとして３班に分かれ、またその班を２度変更して意見交換を行うなど中身の濃いものとなりました。</li> </ul> <p>○緊急に対応する会議はありません。</p>
<p><b>② 地域に対するサービス提供の方法</b></p> <p>本事業は以下が行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県職業能力開発協会 大分県地域技能振興コーナー 〒８７０－１１４１ 大分市大字下宗方古川１０３５－１ TEL：０９７－５４２－６４４１ FAX：０９７－５４２－６４５１</li> </ul> <p>大分県職業能力開発協会は昭和５４年設立以来、技能検定試験の実施、各種技能競技大会の選手選考・派遣等をとおして「ものづくり」を中核とした人材育成等に関する豊富な知識、ノウハウ等を蓄積するとともに多方面にわたるネットワークを構築しており、これらを活用して本事業を効果的・効率的に実施します。</p>	<p>○計画どおり実施中です。</p>
<p><b>③ 事務所の体制</b></p> <p>大分県職業能力開発協会の事務所内に大分県技能振興コーナーを設置し、「若年技能者人材育成支援等事業会計」を設けて経理処理を行います。</p> <p>コーナー長・コーディネーター兼事務責任者・事務職員で事業の遂行に努めます。</p>	<p>○計画どおり実施中です。</p>